

令和8年度 全国学力・学習状況調査の本校の結果について

秋冷の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また日頃より山の手南小学校の教育活動に対しご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本年、4月23日（木）に全国の小学6年生と中学3年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」が行われました。「教科に関する調査結果」と「児童生徒質問紙調査結果」について、本校6年生の状況をお知らせいたします。

今回の結果を分析・検証し、今後の学習・生活指導に生かしてまいります。なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であることに十分ご注意ください。保護者の皆様におかれましても、お子さんのこれからの学習や生活の充実のための参考にしていただきたくお願い申し上げます。

国 語

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
【話すこと・聞くこと】 全国平均を上回っている。		
【書くこと】 全国平均を下回っている。	▲ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考える。 ▲ 引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。	・ 【書くこと】の学習の際に、【読むこと】で扱った説明的な文章を効果的に学習に活用し、全体の筋道を整えるためのつながりや配列、それらの効果についての指導を充実させる。 ・ 引用する部分を選んだ意図や目的について自覚し、引用と自分の考えとを区別して書くよう指導を行う。また、引用する情報の信頼性・妥当性・客観性などの観点から、読み手を説得させるための情報として効果的かどうかを判断できるような活動を行う。
【読むこと】 全国平均を上回っている。		
【言葉の特徴や使い方に関する事項】 全国平均を上回っている。		・ 今後も、全ての教育活動において言語活動を充実させる。

算 数

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
【数と計算】 全国平均を上回っている。		
【図形】 全国平均を上回っている。		
【変化と関係】 全国平均を上回っている。		
【データの活用】 全国平均を上回っているが、全国同様、正答率が低いものもある。	▲ 示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を数と言葉を用いて記述する。 ▲ 二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができる。	・ 正しくデータが集計されているかを確認するとともに、説明をする際には、表のどの部分とどの部分を見て判断したのかを指し示したり、表の数値を用いて説明したりするような活動を充実させる。 ・ 目的に応じて、二次元の表を作成したり、表から必要な数値を読み取ったりできるようする活動を充実させる。

【児童質問調査結果から】

- 家に本（雑誌、新聞、教科書を除く）が 100 冊以上ある家庭の割合が全国よりも高い。
- 学校の勉強のことについて、ほぼ毎日、親や家族が話をする家庭の割合が、全国よりも高い。
- 学校に行くのは楽しいと回答した児童の割合が、全国よりも高い。
- 自分によいところがあると思っている児童の割合が、全国よりも高い。
- 教師が、よいところを認めてくれていると回答した児童の割合が、全国よりも高い。
- 教師が、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると回答した児童の割合が、全国よりも高い。
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる回答した児童の割合が、全国よりも高い。
- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがよくあると回答した児童の割合が、全国よりもとても高い。
- 人が困っていると、進んで助けしていると回答した児童の割合が、全国よりも高い。
- 学級では、人と違う意見を言っても否定されないと回答した児童の割合が、全国よりもとても高い。
- 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていると回答した児童の割合が、全国よりも高い。
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていると回答した児童の割合が、全国よりも高い。
- ▲ 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると、肯定的な回答に回答した児童の割合が、全国よりも低い。

- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1 日当たり 1 時間以上勉強をしていると回答した児童の割合が、全国よりもとても高い（64.8%）。
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1 日当たり 2 時間～4 時間以上勉強していると回答した児童の割合が、全国よりもとても高い（35.3%）。

- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと回答した児童の割合が、全国よりも高い。
- 学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると回答した児童の割合が、全国よりも高い。

- PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成することができる、校での活動でプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができる、インターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができると回答した児童の割合が、全国よりもとても高い。

- ▲ 普段（月～金曜日）、一日当たり 3 時間以上、スマホ、携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等で SNS や動画視聴をしている割合が全国に比べて低い、30.9%いる。